

## 諮問委員会「答申発表会」を開催 ～ 役職員400名が参加 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は2月9日（金）、本店2階大ホールで諮問委員会「答申発表会」を開催しました。

本委員会は、職員が経営改善に向けた自由な意見や提案を検討、取りまとめることを目的に、昭和58年に「各種研究会」としてスタートし、今回を含め、これまでに187のテーマに延べ1,264名の役職員が取り組んできました。

今年度は、「お客さまの課題解決No.1金庫」の実現を目指し、当金庫が直面する経営課題でもある5つのテーマについて、5グループ計25名の職員が半年をかけて議論し、それぞれ提言を取りまとめました。発表会では、テーマごとに各委員長が答申内容について説明し、聴講した400名の役職員は熱心に聴き入っていました。

当金庫は、職員からの意見、提案を積極的に金庫経営に取り入れるとともに、職員が職場横断的に自由闊達に議論を重ね、刺激を受けながら共に成長する場として、本委員会を継続的に実施してまいります。

### 記

1. 開催日時 平成30年2月9日（金） 18時～19時30分
2. 開催場所 本店2階大ホール
3. 参加者数 400名
4. テーマ  
(1) 金庫創立100周年のロードマップとブランド力の強化策  
(2) 地方創生につながる新商品・サービスの提案  
(3) 事業性評価シートの活用による収益増強策  
(4) AIを活用した業務効率化  
(5) 金庫内起業業務の提案



役職員400名が熱心に聴き入った



各グループ委員長が発表

以上